



一般社団法人
日本老年療法学会
The Japan Geriatric Therapy Society

投稿規程

2021年9月7日 施行

1. 本誌の目的

本誌は、障がい有する高齢者のリハビリテーションや障がいの一次、二次予防、そして高齢者の機能保持や改善など、高齢者保健、医療、福祉に関連する幅広い領域の研究や情報を公表し、老年療法学の発展に寄与することを目的とする。

2. 投稿論文の種類

- 1) 投稿論文の種類は、【原著】、【症例報告】、【短報】、【Letters to the Editor】を主とし、老年療法学研究の発展に貢献し得る独創性に富んだ論文を歓迎する。
- 2) 【総説】、【老年療法学の展望】、【特集】は、原則として雑誌編集委員会が企画するが、【総説】、【老年療法学の展望】は投稿も受け付ける。
- 3) その他の形式の論文の掲載に関しては、雑誌編集委員会が決定する。

3. 投稿資格

本誌への投稿の著者は、会員・非会員を問わない。

4. 論文の採否

論文の採否は、編集委員会が指名した査読者（原則2名）による査読結果に基づき、雑誌編集委員会が決定する。必要に応じて原稿の一部改定、訂正または削除を求めることがある。

5. 著作権

本誌が掲載した論文の著作権はすべて本会に帰属する。なお、本誌が採択した論文は、本会の採択するインターネットホームページにてオンライン化する。著者が他誌から図表等の転載をする場合には、著者自身で必ず転許諾をとることとする。

6. 投稿方法

- 1) 原則として投稿原稿一式を1つのファイルにまとめ、電子メールに添付して下記へ送付する。上記が不可能な場合は問い合わせること。
原稿送付先
E-mail : jgts@letterpress.co.jp
- 2) 著者全員の自己申告によるCOI報告書（12. 倫理規程参照）も併せて電子メールに添付して提出する（各書式は本会ホームページからダウンロードできる）。

7. 原稿の作成

- 1) 原稿はコンピュータソフト（MS Word 等）にて作成し、A4縦用紙に横書き、平仮名、新仮名遣いを用い、文字サイズは10.5～12ポイントとする。英文抄録はダブルスペースとする。
- 2) 医学用語は、日本医学会『医学用語辞典』による。

日本老年療学会誌
投稿規定



- 3) 外国語、外国人名、地名は原語のまま用い、外国語で、一般に日本語化しているものは、片かなを用いてよい。薬品名は原則として一般名を記し、商品名を用いない。
- 4) 論文及び要約中たびたび使われる語は、略語を用いてもよいが、初出のときは正式の語を用い、(以下……と略す)と記載する。
- 5) 度量衡の単位は、CGS単位あるいはSI単位のどちらでもよいが、同じ論文の中ではどちらかに統一して用いる。

8. 原稿の内容・記載の順序・形式

【原著】

全てに未発表のもので、英文誌を含め他の雑誌に投稿していないもの。短報で掲載したのも原著として投稿できない。

- 1) 表紙：論文種別、題名、全著者名、全著者の所属、責任著者の氏名・連絡先(所属施設／部署名、住所、電話番号、メールアドレス)、欄外見出し(running title、30字以内)
- 2) 和文要約(600字以内。目的、方法、結果、結論の項目を立てて記す)及び和文 key words(5個以内)：和文 key words と、後述7)の英文 key words は順番と内容を一致させる。
- 3) 本文：緒言、方法、結果、考察の項目を立てて記す。8,000字以内。
- 4) 利益相反開示：12. 倫理規定参照。
- 5) 文献：主要なものにかぎり、原則として30編以内。
- 6) 図表の説明(英文・和文何れも可)
- 7) 英文抄録：日本語表記に対応する形とする。表題、著者名、所属、抄録文(抄録文は250語以内。aim、methods、results、conclusionsの項目を立てて記す)及び key words(5個以内)の順序で記す。原則として略語は使用しない。また、英文抄録については原則としてネイティブ・スピーカーの校閲を著者自身の責任で受けること。

上記の1)から7)の順序で構成し、1)から7)はそれぞれ改頁して記載する。2)を1頁として各頁の下中央に通し番号を記入するとともに、行番号もつけること。

【症例報告】

- 1) 表紙：論文種別、題名、全著者名、全著者の所属、責任著者の氏名・連絡先(所属施設／部署名、住所、電話番号、メールアドレス)、欄外見出し(running title、30字以内)
- 2) 和文要約(600字以内)及び和文 key words(5個以内)：和文 key words と、後述7)の英文 key words は順番と内容を一致させる。
- 3) 本文：緒言、症例、経過、考察の項目を立てて記す。6,000字以内。
- 4) 利益相反開示：12. 倫理規定参照。
- 5) 文献：主要なものにかぎり、原則として20編以内。
- 6) 図表の説明(英文・和文何れも可)。
- 7) 英文抄録：表題、著者名、所属、抄録文(250語以内)及び key words(5個以内)の順に記す。日本語表記に対応する形とする。原則としてネイティブ・スピーカーの校閲を著者自身の責任で受けること。

上記の1)から7)の順序で構成し、1)から7)はそれぞれ改頁して記載する。2)を1頁として各頁の下中央に通し番号を記入するとともに、行番号もつけること。

【短報】

未発表のもので、簡潔に報告しうる研究論文や、公表の価値があるもの。

- 1) 表紙：論文種別、題名、全著者名、全著者の所属、責任著者の氏名・連絡先(所属施設／部署名、住所、電話番号、メールアドレス)、欄外見出し(running title、30字以内)



- 2) 和文要約 (200字以内)、和文 key words (2個以内)。
- 3) 本文：形式は問わない。2,000字以内。
- 4) 利益相反開示：12. 倫理規定参照。
- 5) 文献 (5編以内)。
- 6) 図表の説明 (英文・和文何れも可)。図表は1点以内。

上記の1) から6) の順序で構成し、1) から6) はそれぞれ改頁して記載する。2) を1頁として各頁の下中央に通し番号を記入するとともに、行番号もつけること。

【Letters to the Editor】

既載の論文に対する質疑、その他、会員の自由な意見交換を主とした原稿。

- 1) 表紙：論文種別、題名、全著者名、全著者の所属、英文タイトル、連絡先を記す。
- 2) 本文：形式は問わない。1,200字以内。
- 3) 利益相反開示：12. 倫理規定参照。
- 4) 文献 (3編以内)。
- 5) 図表の説明 (英文・和文何れも可)。図表は1点以内

上記の1) から5) の順序で構成し、1) から5) はそれぞれ改頁して記載する。2) を1頁として各頁の下中央に通し番号を記入するとともに、行番号もつけること。

【総説】および【老年療法学の展望】

原則として雑誌編集委員会が企画するが、投稿も受け付ける。

【総説】は老年療法学に直結するトピックスに関する総説原稿であり、本文は8,000字以内とする。【老年療法学の展望】は老年療法学の周辺領域のトピックスに関する総説 (老年療法学に直結する内容でないほうが望ましい) 原稿であり、本文は6,000字以内とする。

原稿記載の順序・形式は、原著に準じるが、英文抄録は必須としない (英文抄録を付けない場合は表紙に英文タイトルを記す)。文献は100編前後を限度とする。

9. 図 (写真)・表

- 1) 図 (写真)・表は鮮明であること。図はDOC (X)、XLS (X)、PPT (X)、JPG、TIFF、GIF、AI、EPSなどのオリジナルファイルをアップロードする。表はコンピュータソフト (Excel等) を使用し、画像化しない。必ず拡張子をつけること。
- 2) 本文中に図表が挿入されるべき位置を明示しておく。
- 3) 図 (写真)・表1点につき、縦5 cm×横8 cmに縮小可能な場合はほぼ400字に相当する。本誌2段にまたがる場合の字数は2～3倍に相当するので注意すること。
- 4) 図表はカラーで投稿することも可能であり、別途料金は不要である。

10. 文献

引用番号 (本文中の引用順)、著者氏名 (6名まで著者名を記載し、6名を越える著者名については、日本語論文は「ほか」、外国語論文は「et al.」とする。例示参照)、題名、雑誌名、西暦年号、巻数、始め及び終りの頁の順に記載する。誌名の略記は、引用雑誌所載の略名を用いる。

単行本の場合、著者名、書名 (編著の場合は、論文名、書名、編者氏名)、版数、発行所、発行地、年次、引用頁の順に記す。オンラインのみで発表されている文献については、doi (Digital Object Identifier) を記載する。



- 例1) 志堅原 隆広, 石山 大介, 堅田 紘頌, 佐々木 祥太郎, 畑中 康志, 小山 真吾, ほか:
入院心疾患患者のサルコペニアを判定するための5回立ち座りテストの有用性. 日老
医誌2019; 59: 181-187.
- 例2) 江藤 文夫: 老年者のリハビリテーション. 新老年学 (折茂 肇編), 東京大学出版会,
東京, 1992, p899-909.
- 例3) Yamashita M, Kamiya K, Matsunaga A, Kitamura T, Hamazaki N, Matsuzawa
R, et al: Prognostic Value of Psoas Muscle Area and Density in Patients Who
Undergo Cardiovascular Surgery. Can J Cardiol 2017; 12: 1652-1659.
- 例4) Clarkson TB, Adams MR, Weingand KW, Miller LC, Heydrick S: Effect of age
on atherosclerosis progression in nonhuman primates, In: Atherogenesis and
Aging, Bates SR and Gangloff EC (eds), Springer-Verlag, New York, 1987, p57-71.

11. 著者の要件

著者は、国際医学編集者会議 (ICMJE) が示す著者資格 (Authorship) の4基準すべてを満たしていなければならない。

- 1) 研究の構想またはデザイン、あるいは研究データの取得、解析、または解釈に実質的に貢献した。
- 2) 論文を起草したか、または重要な知的内容について批評的な推敲を行った。
- 3) 原稿の最終承認を行った。
- 4) 研究のあらゆる部分について、その正確性または公正性に関する疑義が適切に調査され、解決されることを保証し、研究のすべての側面に対して説明責任を負うことに同意した。

資金の確保、データ収集、研究グループの総括的監督に携わっただけでは著者資格を得られない。

産学協同研究など、多施設から相当数の研究者が研究にかかわっていた場合、投稿原稿についての直接の責任者が明らかになっていなければならない。この責任者は、上述の著者資格の基準を完全に満たしている必要があり、編集委員会は責任者に対して詳細の開示を要求することがある。

なお、著者資格の基準を満たさない研究貢献者は、すべて本文の末尾の「謝辞」の項に列挙すること。

12. 倫理規程

- 1) 厚生労働省が示す医学研究に関する指針 (<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyuu/i-kenkyu/index.html>) を遵守すること。「ヒトを対象とする研究」、「ヒト遺伝子情報を含む研究」、「実験動物を用いる研究」については、当該の倫理委員会で審議され許可されていることを「方法」に明記しなければならない。また、「ヒトを対象とする研究」を実施する際には、世界医師会ヘルシンキ宣言に従い、特に研究対象者からのインフォームド・コンセントの取得についても明記すること (インフォームド・コンセントの取得、及び倫理審査委員会の承認が不要な場合はその旨を説明すること)。
- 2) 論文投稿時に、「日本老年療法学会誌：自己申告によるCOI報告書」を提出しなければならない。
- 3) 2) の報告書の記載内容は、論文末尾または「文献」の前に掲載すること。規定された利益相反状態が存在しない場合には、同部分に「本論文に関して、開示すべき利益相反状態は存在しない」などの文言を記載する。



- 4) ランダム化比較試験 (randomized controlled trial : RCT) の論文の場合は、改訂版 CONSORT 声明 (The revised CONSORT statement for reporting randomized trials: explanation and elaboration) に準じることとし、RCTでは臨床研究の事前登録 (UMIN 等) をしておくこと。

13. 校正

著者校正は原則 1 回とする。

14. 投稿原稿の掲載料金等

- 1) 掲載料は、筆頭著者が本学会会員の場合は無料とする。筆頭著者が非会員の場合の掲載料は50,000円とする (投稿は無料だが、採択されれば当該料金が必要になる)。ただし、その時点で本学会の会員となり年会費を支払った場合には掲載料は無料とする。
- 2) 超過料金として、8. に記した原稿の長さ (刷上り、原著は 8 頁、症例報告は 6 頁、短報は 2 頁、Letterは 1 頁、総説は 8 頁、老年医学の展望は 6 頁) を超えた場合は、1 頁につき15,000円の頁超過料金を徴収する。
- 3) 別刷は、著者の希望により50部単位で作成し、その費用は著者の負担とする。別刷料金の計算は20円×頁数×部数とする。

15. 字数と目安について

種類	字数	要約	英文抄録	キーワード	図表 (400字相当)	文献	刷上がり 頁目安
原著	8,000字以内	800字以内	250語以内	5つまで	5点程度	30編以内	8ページ
症例報告	6,000字以内	800字以内	250語以内	5つまで	5点程度	20編以内	6ページ
短報	2,000字以内	200字以内	なし	2つまで	1点以内	5編以内	3ページ
Letter	1,200字以内	なし	なし	なし	1点以内	3編以内	1ページ

16. 論文賞

毎年事業年度内に論文が掲載された論文執筆者のうち、本学会誌の発展に貢献した者を表彰する。表彰は事業年度終了の日から 3 ヶ月以内に行う。

問い合わせ先

一般社団法人日本老年療法学会 事務局

住所：〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 毎日学術フォーラム内
E-mail : jgts@letterpress.co.jp